

## 人権委員会が司会・進行し、児童全員が人権について考えました

20日(金)に4～6年生の部、1～3年生の部に分かれて人権集会を開催しました。

各学級で人権学習を行い、その学習を元に人権宣言を決めました。また、その学習から自分たちの学級に置き換えて考え、自分自身の思いをみんなの前で発表したり、自分自身を見つめ直して反省したことを伝えたりしてくれました。各発表の後には、聞いていた他の学年から温かい返しの言葉も多数寄せられたことが印象的でした。

今回の集会には、20名近くの保護者の方々も参観され、多くの感想を寄せていただきました。ありがとうございます。

子供たちとも「日本一の温かい学校を創っていいこうと」話をしていますので、人権が尊重される学校づくりを今後も行っていく予定です。



1年生：友達に誘ってもらったり「大丈夫？」という言葉をかけてもらった経験について発表



2年生：「決めつけ」はよくない、優しい言葉や、思いやりの行動が大切であることを発表



3年生：友達が悪いと決めつけてしまったことや、気持ちを伝えることの大切さを発表



4年生：決めつけられたり、決めつけてしまったりした経験を発表



5年生：水俣病やそこで起きた差別について学び、正しい知識を身に付けようとすることを発表



6年生：狭山事件について学んだことから、自分の目で見て判断することの大切さなどを発表

### 各学年の人権宣言

- ◆1年生…「いっしょにあそぼう」「ゆずるよ」「だいじょうぶ」といいます。
- ◆2年生…わたしたちは、やさしい言葉をつかいます。わたしたちは、思いやりをもって行動します。
- ◆3年生…何も知らないのにきめつけはしません。すなおに「ごめんなさい」を言います。もやもやしたときは、まわりの人に相談します。
- ◆4年生…友達と理由を言ったり聞いたりして、勝手にはんだんせず、相手の気持ちを考えて行動します。
- ◆5年生…進んで声かけをし、困っている時はみんなで助け合い、協力します。相手の気持ちを想像して行動します。自分の本当の気持ちを正直に伝えます。
- ◆6年生…差別やきめつけについて学び、みんながつながり合う学級にしよう

# さくらだより

## 温かい学校創り

# 人権集会を開催

きめつけを許さない  
桜山小を創ろう

### ～今回の主な記事～

- ◆温かい学校創り 人権集会を開催  
人権委員会が司会・進行し、児童全員が人権について考えました
- ◆参観された保護者の方からの感想
- ◆見通しを持つための三か月予定
- ◆「共感・交流・向上」水俣と芦花での一泊二日  
5年生が宿泊教室を通して仲間と学びを深めました
- ◆6月30日までに

### 参観された保護者の方からの感想

人権集会を参観された保護者の感想の一部を紹介します。

○人権について学校でいろいろなことを学んでいることを知ることができました。家庭でも子供たちに話をしていきたいと思っています。

○大人でもいろんな面できめつけてしまっていることがあるので、このままこの気持ちを大切にしたいと思いました。

○子供たちがそれぞれ周りの気持ちをよく考えていると感じ、何がよくないかと改めて考える良い機会だったと思います。

○きめつけや差別のない明るい学校づくりをお願いします。



# 情報提供

## 見通しを持つための 三ヶ月予定

変更になる可能性もありますので、その場合は随時情報を提供していきます。

### 7月の予定

- 2日：耳鼻科検診（1年）
- 朝の読み聞かせ
- 3日：2、3年生校外学習
- 4日：授業参観・懇談会
- PTA研修会（メディアコントロールについて）
- 6日：児童センター七タまつり
- 7日：4時間授業
- 8日：児童集会
- 9日：6年認知症サポーター養成講座

四中学校区校長来校

- 11日：フッ化物洗口
- 11日：防災熟議（高学年）

第2回学校運営協議会

- 14日：学級費集金日
- 15日：市教育委員会訪問日
- 17日：5、6年生「主授業」
- 18日：4時間授業後一斉下校
- 19日：夏休み前集会・大掃除
- 20日：8月26日：夏休み

### 8・9月の予定

- 20日：サマースクール
- 21日：夏休み明け集会
- 22日：給食あり4時間授業
- 23日：地震避難訓練
- 24日：振替休業日（13日分）
- 25日：児童集会
- 26日：合同防災実践
- 27日：学級集金日
- 28日：身体測定
- 29日：桜山ふれあいげんき祭り
- 30日：振替休業日（28日分）

### 10月の予定

- 1・2日：4時間授業
- 3日：クラブ活動
- 7日：親睦陸上練習開始
- 10日：前期終業式・4時間授業
- 11日：後期始業式
- 16日：就学時検診・4時間授業
- 17日：委員会活動
- 21日：4時間授業
- 22日：6年生修学旅行
- 30日：親睦陸上大会



「共感・交流・向上」水俣と芦北での一泊二日  
5年生が宿泊教室を通して仲間と学びを深めました

5年生が、今月24日～25日の1泊2日の日程で集団宿泊教室に行ってきました。初日は、水俣市にある県環境センターで水環境について学び、国立水俣病情報センターや水俣病資料館で水俣病について学びました。語り部の杉本さんからは「知ることが重要」「学びは力になる」といった言葉があり、改めて差別をなくすためには学ぶことが大切であると教えていただきました。

その後は、あじきた青少年の家に移動し、「共感・交流・向上」を合言葉に仲間との集団生活を送りました。天候も回復し、予定どおりプログラムを進められたことで、学校や家庭では決して味わえない経験を通して成長してくれたことと思います。この学びをこれからに生かしましょう！



語り部の杉本さんの話に真剣に耳を傾ける姿が印象的でした。



水俣病資料館では、これまでの経緯や患者さんの様子を学びました。



水環境について学び、地球上の飲める水の少なさに驚きました。

### ◆6月30日までに◆

先日から、お願いしています「学校評価」への回答はお済みでしょうか？よりよい桜山小にしていくなために、皆様や教職員の意見を基に、6年生と一緒に話し合いを行う予定です。できる限り多くのご意見があると助かりますので、回答にご協力ください。



全員の力を合わせてペーロン船を動かすことで絆も深まりました。



青少年の家の入所式。わくわくを抑えつつ、注意事項を聞いていました。